



秋季クラスマッチ・体育祭を開催

10月8・9日の2日間にわたって、秋季クラスマッチ及び体育祭（本校では代々『芋リンピック』と呼ばれています）が開催されました。例年体育祭は本校の文化祭である『桔梗祭』の中で行われるものですが、今年度はコロナウィルスの影響で桔梗祭が中止になったため、クラスマッチと合わせて実施することになりました。

クラスマッチの種目はバスケットボール・バドミントン+バウンドバレーボール・キックベース・ラダーゲッター（紐のようなものを梯子型的に投げて点数を競う競技）の4種目。当日はあいにくの雨でグラウンドで競技ができず、キックベースはビーンボーリングに変更となりました。それでも各競技で白熱した試合が繰り広げられ、またクラスの応援も大いに盛り上がり、どの会場も活気づいていました。

体育祭では開会式で各クラスの旗が披露され、競技は“なんでもリレー”と“ガチリレー”の2種目が行われました。体育祭の時には雨が止んだと思ったのですが…。運悪く開始直後から雨が降り始め、多くの生徒が傘を差したり雨に濡れながらの参加となりました。そんな中でも各クラスの代表者は一生懸命競技に取り組んでいました。

残念ながら天候には恵まれませんでしたが、各クラスの団結がより深まり、思い出に残る行事になったのではないかと思います。

○クラスマッチ



バスケットボールは男女混合チームで前半女子・後半男子が試合をしました



ビーンボーリングも盛り上がっていました



意外に難しかったラダーゲッター



バウンドバレーとバドミントンは2つで1種目でした



○体育祭（芋リンピック）



各クラスの旗を振って応援合戦



“なんでもリレー”では回ったり、漕いだり



雨の中力走する各クラスの代表者

志学館高校ならではの秋の行事

塩尻志学館高校には農業の授業があり、春から秋にかけて様々な作物を栽培しています。その代表的なものがブドウです。志学館高校には体育館くらいの広さのブドウ畑があり、ナイアガラとメルローという品種を栽培しています。春は木の形を整えるための誘引という作業を、夏には必要のない葉を摘み取る芽かきを行います。そして秋にはブドウを収穫します。

ブドウの収穫は農業関係の実習だけでなく、1年「産業社会と人間」の授業でも行います。今年度は9月15日に3クラス、17日に2クラスがブドウを収穫しました。ほとんどの生徒がブドウの収穫は初めての体験で、農業科職員の指導を受けながら作業を行いました。短い時間だったのでたくさんの量を収穫できたわけではありませんが、生徒たちは志学館高校ならではの行事に熱心に取り組んでいました。

収穫したブドウはワイン醸造の授業で利用され、おいしいワインが作られます。



ブドウに加えて秋の味覚と言えばサツマイモ。10月14日の放課後には「芋日和」と称してサツマイモの収穫作業を行いました。参加したのは生徒会役員と放送を聞いて集まった有志の生徒たち。芋畑のあちこちに散らばって、土の中からサツマイモを掘り出していました。中には根が地中深くまで張っていて掘り出せないものもありましたが、かなりの数のサツマイモを収穫することができました。少し肌寒い日ではありましたが、参加した生徒たちは芋掘りを楽しんでいました。



部活動の活躍(8月以降)

- 野球部 : 第143回北信越地区野球大会中信予選 3位 → 県大会出場
- 女子サッカー部 : 第29回全日本女子サッカー選手権 5位
- 男子サッカー部 : 第99回全国高校サッカー選手権大会長野県大会 ベスト16
- 陸上競技部 : 高体連新人体育大会中信大会 女子円盤投2位・女子ハンマー投3位・女子やり投3位(他に女子800m・1500m・3000m、男子円盤投・やり投・砲丸投・3000mSCで8位以内入賞) → いずれも県大会出場
高体連新人体育大会県大会 女子円盤投2位 → 北信越大会出場
- ソフトテニス部 : 高体連新人体育大会中信大会 女子団体6位 → 県大会出場
女子ダブルスベスト8 → 県大会出場
- 卓球部 : 高体連新人体育大会中信大会 女子個人ベスト16 → 県大会出場
- 体操部 : 高体連新人体育大会中信大会 男子団体1位 → 県大会出場
男子個人(各種目)2位・3位 → 県大会出場
- 弓道部 : 高体連新人体育大会中信大会 男子・女子団体ベスト12 → 県大会出場
高体連新人体育大会県大会 男子個人優勝 → 北信越大会出場
女子個人7位・8位 → 北信越大会出場
- 演劇部 : 第35回中信地区高校演劇合同発表会 4位(優良賞)
- 書道部 : 高文連長野県高等学校書道展で第45回全国総合文化祭長野県代表に選出



